



2021年11月10日

各 位

上場会社名 株式会社三越伊勢丹ホールディングス
 代表者 代表執行役社長 CEO 細谷 敏幸
 (コード: 3099 東証第1部、福証)
 問合せ先責任者 財務・IR 統括部 広報・IR 部長 三原 圭子
 (TEL. 03-6730-5003)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日公表いたしました上期の業績結果および足元の業績動向を踏まえ、2021年5月12日に公表いたしました2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)の連結業績予想を下記の通り修正することいたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2022年3月期連結業績予想の修正(2021年4月1日~2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	447,000	3,000	3,000	1,000	2.62
今回発表予想(B)	435,000	3,000	3,000	3,000	7.87
増減額(B-A)	△12,000	-	-	2,000	-
増減率(%)	△2.7	-	-	200.0	-
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	816,009	△20,976	△17,171	△41,078	△107.96

(注) 第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しており、当該基準等に基づいた予想となっております。なお、当該基準等を適用しなかった場合の売上高は945,000百万円(前回発表予想965,000百万円、増減額△20,000百万円、増減率△2.1%)を予想しております。

2. 修正の理由

売上高につきましては、本年4月以降の緊急事態宣言に伴う休業等により、上期は計画を下回って推移したことから、5月に公表いたしました売上高予想から120億円下回る4,350億円としております。

一方、上期に更なる経費構造改革を進めたことで、営業利益及び経常利益は予定通り推移、当第2四半期連結会計期間における特別利益の計上を考慮し、親会社株主に帰属する当期純利益は予想を20億円引き上げ30億円としております。

(注) 上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる可能性があります。

以上